

東京大学大学院農学生命科学研究科  
農学国際専攻（国際農業開発学コース） 准教授 公募 □

1	職名	准教授
2	募集人数	1名
3	採用予定日	令和6年11月1日以降（予定）
4	任期	あり（令和10年3月31日）、再任不可。
5	勤務地	東京都文京区弥生1-1-1 弥生キャンパス 変更の範囲：本学の指定する場所（配置換又は出向を意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
6	所属□	大学院農学生命科学研究科 農学国際専攻 国際農業開発学コース（IPADS）
7	業務内容	<p>国際農業開発学コース（IPADS）の教育・運営・研究に関する業務 ※IPADSについては、<a href="https://ipads.a.u-tokyo.ac.jp/">https://ipads.a.u-tokyo.ac.jp/</a>を参照してください。</p> <p>1) 教育：IPADSにおける講義・演習・実習の担当及び国際教育交流の推進。なお、今回公募する准教授のポジションは、エフォートの40%程度をこの教育業務で使用すると見込まれるものです。 担当科目については、下記から応募者の専門に近い科目等を担当します（すべて英語による）。 （大学院） 国際農業開発学特論、国際農業開発学各論、国際農業開発学セミナーⅠ、国際農業開発学入門、国際農業開発学実習、作物管理学、国際作物科学、国際食料資源学、国際環境科学、国際植物改良学、ほか （学部） 国際開発実践論、ほか上記に加えて、教養学部前期課程の講義を担当して頂く場合があります。</p> <p>2) 運営：IPADS学生の受入及び入学後の支援に関する業務。また入試関連業務、広報等を担当していただく場合があります。なお、今回公募する准教授のポジションは、エフォートの40%程度をこの運営業務のために使用すると見込まれるものです。</p> <p>3) 研究：国際農業開発に関連する領域。学問分野は問いません。なお、今回公募する准教授のポジションでは、研究に使用できるエフォートは20%程度と見込まれます。この点を了承した上で応募して下さい。</p> <p>変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある（意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）</p>
8	就業時間	専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなされます。）
9	休日・休暇	土・日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日） 年次有給休暇、特別休暇、忌引休暇 等
10	給与	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。 参考 博士修了/34万円～ 諸手当、賞与（年2回）、通勤手当（原則55,000円まで）の他、本学の定めるところによる。
11	社会保険等	文部科学省共済組合、雇用保険（法令の定めるところにより加入）
12	応募資格□	<p>1) 博士号取得者が望ましい。博士号を取得していない場合は、修士号を取得後、農業開発・国際協力に係わる研究あるいは実務に10年以上の経験を有する者。</p> <p>2) 国際教育プログラムの企画や運営に関する業務、留学生の受入や入学後の支援などの業務を積極的に行えること。自身が留学生として出身国以外の大学で博士号または修士号を取得した経験を有していることが望ましい。</p> <p>3) 国際農業開発学コースの英語による教育・研究を担当できる者。</p> <p>4) 日本語で行われる会議で意思疎通ができ、かつ日本語で書類の作成ができること。</p>
		<p>1) 履歴書（東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。） <a href="https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html">https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html</a></p>

13	提出書類	<p>2) 学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする過去の刑事罰、行政処分及び懲戒処分にかかる申告書  <a href="https://www.a.u-tokyo.ac.jp/wp-content/uploads/job/shobunrekitoushinkokusho.docx">https://www.a.u-tokyo.ac.jp/wp-content/uploads/job/shobunrekitoushinkokusho.docx</a></p> <p>3) 研究業績(学位論文、著書、原著論文、総説、特許、その他)</p> <p>4) 教育業績(担当講義科目、非常勤講師等)</p> <p>5) 社会貢献目録(実務経験の概要、国際活動、学会活動、委員会活動等)</p> <p>6) これまでの研究および実務業務の内容、ならびに今後の研究計画(1000 words程度、英語に限る)</p> <p>7) これまでの教育活動と着任後の教育方針(1000 words程度、英語に限る)</p> <p>8) 自己の研究・教育経歴等について問い合わせることができる方2名の氏名、所属・職名、連絡先(住所、電話、メールアドレス)</p>
14	応募締切	<p>令和6年8月30日(金) 必着</p> <p>書類選考の上、合格者に対し面接を実施します。面接に参加するための旅費は応募者自身の負担となります。</p>
15	書類送付先 及び 問い合わせ先	<p>〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1          東京大学大学院農学生命科学研究科 農学国際専攻 担当：八木信行          TEL: 03-5841-5599          E-mail: yagi[at]g.ecc.u-tokyo.ac.jp ([at]は@に置き換えてください)</p> <p>応募書類は電子媒体での送付とする。上記の提出書類を一つのpdfファイルにまとめ、パスワードを設定した上、E-mailで上記メールアドレスに送付すること。パスワードは別のE-mailで上記メールアドレスに送付すること。</p>
16	試用期間	採用日から14日間
17	募集者名称	国立大学法人東京大学
18	その他	<p>応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。</p> <p>取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。</p> <p>東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。</p> <p>受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙(屋外に喫煙場所あり)</p> <p>採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。</p>